

郡山市民食糧問題懇話会
市民30名が
西田地区特産「梅の収穫」と「梅干しづくり体験」



ターゲット 2.1

2024年6月18日
郡山市農業委員会事務局
局長 莊原 文彰
TEL: 924-2488

SDGs ターゲット 2.1 「飢餓を撲滅し、全ての人々が一年中安全かつ栄養のある食料を十分得られるようにする。」

食糧と農業の現状について市民の方々の理解を深めるため、地元農産物の生産現場を見学し、食品の加工体験を行う「梅干しづくり体験」を開催します。毎回好評をいただいている農産加工体験は、今回で67回目となります。

- 1 日時 6月26日(水) 午前9時～午後3時(雨天実施)
※中央公民館に集合し、大型バスで移動
- 2 参加者 事前に応募いただいた市民の方 約30名(応募多数により抽選実施)
- 3 内容
 - ① 西田地区の梅生産団地での収穫体験
時間: 午前9時30分～午前10時20分
場所: 西田町 梅ロードの梅園
 - ② 地元の米集出荷貯蔵施設の見学
時間: 午前11時00分～午前11時30分
場所: JA 福島さくらカントリーエレベーター(日和田町字泥夫9-1)
 - ③ 梅干しづくり体験
時間: 午後1時10分～午後2時10分
場所: 郡山市立中央公民館1階 調理室
講師: 畑中 成純 先生(畑中料理研究所所長、郡山市民食糧問題懇話会企画委員長)
- 4 取材について
上記日程のいずれの場所でも取材をお受けいたします。
なお、「①」の収穫体験の場所の詳細は、裏面のとおりです。
- 5 主催 郡山市民食糧問題懇話会
共催: 郡山市農業委員会
後援: 郡山市、国営郡山東部地区営農推進協議会、福島民報社、福島民友新聞社

<郡山市民食糧問題懇話会>

昭和51年、市内の経済団体、消費者団体など各界各層の有志により設立。

「農産加工体験」のほか、学校農園にさつまいも苗を配布し、子ども達に農業体験を通じて食糧と農業の大切さを学んでもらう「学校農園奨励事業」や、食糧と農業を作品のテーマとした「食と農に関する写真・絵画コンクール」など、幅広い啓発活動を展開している。



2024(令和6)年 郡山市は市制施行100周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま

梅収穫体験実施場所 案内図

